

(款) 40観光費 (項) 5観光費 (目) 15海水浴場費

◎海水浴場の経費

海水浴場運営事業

観光課

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
観光:観光に高い魅力と独自性があるまち

【事業の目的】

対象 海水浴客等

意図 海水浴場を3海岸で開設するために、安全確保のための諸設備の整備、監視業務等の委託を行い、安全で快適な海水浴を楽しむことができるようにすること。

効果 海水浴客にとっては、安全に海水浴を楽しむことによる満足感の高揚を図り、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる。

【事業の内容】

- (1) 海水浴場運営事業
- ・海水浴場開設に必要な電気・水道・放送設備やコースロープを整備した。
 - ・なぎさの整地、監視業務等を実施し安全確保に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,614	45,435	45,119		316
主な支出内訳				
・海水浴場運営事業				
海水浴場監視業務等委託料				25,988
なぎさ整地事業委託料				3,150
砂防柵の撤去及び設置委託料				1,680
放送設備及び放送塔設置委託料				1,775
コースロープ設置委託料				1,548
仮設木橋設置委託料				1,848
防犯灯及び監視所電灯配線設置等委託料				3,190
監視所・仮設トイレ等賃借料				5,240
海水浴場監視業務用電気・水道使用料負担金				419

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) <ul style="list-style-type: none"> ・防犯の観点から、海の家営業時間について検討を求められていた。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) <ul style="list-style-type: none"> ・監視業務委託他、砂防柵の撤去設置、放送設備設置、なぎさ整地、監視所等賃借の業務について、入札を実施した。 ・海浜組合との話し合いで、海を家の営業時間の自主規制を23時までとし、全海浜組合で実施することができた。21年度は、さらに1時間短縮した22時までとすることができた。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) <ul style="list-style-type: none"> ・海を家の営業時間について、依然隣接市との差異があるため引き続き検討が必要。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) <ul style="list-style-type: none"> ・各海浜組合長で組織する海水浴場連絡会宛に、営業時間の短縮等について要請書を提出した。 今後海水浴場連絡会及び関係機関と話し合いながら改善を図っていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心して楽しむことができる海水浴場を目指して、今後も警察などの関係機関と連携して災害・防犯対策を充実させていきたい。また、海水浴場連絡会については、今後も適切かつ良好な関係を維持していきたい。 				
担当課長氏名:		鶴見 俊之			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外から訪れる様々な年齢層の海水浴客が、安心して楽しめる海水浴場の環境づくりが大切であり、近隣都市とも連携して取り組んでいく。 				
担当部名	市民経済部	部長名	相澤 千香子		